



コミュニティセンター湘南自主講座

第1回 “地域(中島)の歴史を知ろう” 講座 30名が参加

令和4年2月23日(水)10:00～コミュニティセンター湘南大会議室にて、“地域の歴史を知ろう”と題して茅ヶ崎郷土会の協力(講師：平野文明会長)により第1回目(全3回シリーズ)の講座を開催しました。



○参加者からの感想

- 大変興味深いお話だった。
- 明治時代初期の貴重な地図(初公開)が見られて良かった。
- 時間の経過を忘れるほど聞き入りました。
- 郷土に関心が増えます。

○スケジュールおよび講座概要

	開催日	講座概要
第1回 (座学)	2/23(水) 実施済 10:00～ 12:00	1)中島は高座郡に属するが、奈良・平安時代の記録には「大住郡中島」と記されていることをめぐって。 2)江戸時代の中島村と東海道その他の古道のこと。 3)明治時代と現代の地図を比較して見る中島。相模川と古相模川の流路の変化。 4)右近左近稲荷の勧請。
第2回 (座学)	3/2(水) 10:00～ 12:00	1)サカタのタネと守山牧場、 2)中島村の領主 山岡家のこと、 3)馬入の渡し 4)関東大震災のときの中島、 5)馬入橋、馬入川橋梁、堤防構築。 (2～5はテーマが大きいので、時間の関係で割愛する部分があるかも知れません。)
第3回 (現地見学)	3/9(水) 10:00～ 12:00	見学コース 1)日枝神社(山王銘扁額・サイノカミ・庚申塔) 2)殿屋敷跡 3)ニツ谷に通じる道(伝古東海道) 4)古相模川といかだま跡 5)何どき橋(今宿橋) 6)小字「番屋」に広がる中島の耕作地 7)ポンプ場 8)馬入の渡し場跡 9)馬入川橋梁跡 10)伝状部屋跡 11)右近左近稲荷 12)殿道 13)浄林寺